

# 南三陸

風はひとつに 未来へ飛躍

平成19年  
No. 25 10月号

2007年10月1日発行

## 潮風を浴びて咲く 秋のヒマワリ

9月上旬、泊浜地区ではヒマワリが畑一面に花を咲かせました。観光客やアマチュアカメラマンが次々ここを訪れ、海を背景に撮影しようと、思い思いのアングルでカメラに収めていました。

※17ページに関連記事を掲載しています



# 仙台・宮城デスティネーション プレキャンペーン オープニング特集

汐風を食べてみませんか。  
～山の恵みが汐風とともに、海の恵みとなってやってきた～

プレキャンペーン

仙台・宮城デスティネーションキャンペーン（以下「DC」という。）南三陸町推進協議会では、平成20年10月から12月までの3カ月間に開催される「仙台・宮城DC」に向け、現在南三陸町の新たな観光資源の発掘や、再確認そして地域ネットワークを活用したおもてなしを目指し、実施事業の計画策定に取り組んでいるところですが、今年10月から12月の同じ時期にも、本番での実施事業内容の検証等を目的に、県内全域で「プレDC」が開催されます。

内容については、県のDC推進協議会事務局が発行する公式イベントガイドブック「ここにホントの伊達があります」(※)やホームページなどで見ることが出来ます。

今月は仙台・宮城DCプレキャンペーンオープニング特集として、南三陸町が今月から12月までの3カ月の間に実施する内容について、お知らせします。

※公式ガイドブック「ここにホントの伊達があります」の中で、南三陸町は「三陸エリア特集ページ」で紹介されています。公式ガイドブック「伊達な旅」は、役場産業振興課観光振興係または志津川駅・各観光施設などで配布していますが、数に限りがありますので、お早めにお問い合わせください。

キャッチフレーズ

「うま  
美味し国 伊達な旅」

豊かな自然の恵みを受けた海・山・里の多様な食材、美しい景色をあらわす「美味し国」と、脈々と息づく伊達文化を感じる「伊達な旅」の2文節を組み合わせ、仙台・宮城の持つ食と文化の魅力、そして旅への期待感を表現しています。

※キャッチフレーズ・シンボルマークの使用については、仙台・宮城DC推進協議会事務局までお問い合わせください。



シンボルマーク

「むすび丸」

豊かな食と文化に恵まれた宮城を、「ひとめぼれ」であらわし、「伊達」を象徴する伊達政宗公の兜の飾りをつけて擬人化しています。

問い合わせ

仙台・宮城デスティネーションキャンペーン推進協議会事務局  
(宮城県観光課内)  
〒980-8570  
仙台市青葉区本町3-8-1  
TEL 022-211-2895  
FAX 022-211-2829

## 仙台・宮城DC南三陸町推進協議会の これまでの主な取り組み

仙台・宮城DC南三陸町推進協議会設立総会の開催(観光シンポジウム同時開催)

※DC南三陸町推進協議会キャッチコピー「汐風を食べてみませんか。」の決定

●会場／ホテル観洋

●開催日／平成19年1月29日(金)

ふるさと観光講座

(第1期コース)の開講

●開催日／3月13日(火)から7月3日(火)まで全27回

観光おもてなし研修会  
「おもてなしの心に言葉を添えて」の開催

●会場／高野会館

●開催日／4月25日(水)

JR東日本車内吊り広告

●掲載期間／7月1日(日)

～7月30日(月)～

もとよし探訪塾

移動研修会の受け入れ

●会場／入谷地区

●開催日／7月2日(月)

グリーンツーリズム講座の開催

●会場／南三陸商工会

●開催日／7月4日(水)

民宿組合における

受入体制の連携に関するワークショップの開催(第1回)

●会場／南三陸商工会

●開催日／7月23日(月)

汐涼み会の実施

●会場／サンオーレそではま

●開催日／8月11日(土)

市街地飲食店における

受入体制の連携に関するワークショップの開催

●会場／役場会議室

●開催日／8月29日(水)

観光トークLIVE in 南三陸  
「これでいいのか」東北観光の開催

●会場／ベイサイドアリーナ

●開催日／9月15日(土)

ふるさと観光講座

(第2期コース)の開講

●開催日／9月18日～12月(開催中)

民宿組合における

受入体制の連携に関するワークショップの開催(第2回)

●会場／役場会議室

●開催日／9月19日(水)

※上記内容については、各種団体や個人の方々の協力を得ながら協議会が主催・共催したものです。今後の取り組みについても、地域ネットワークを軸とした観光地域づくりを実現するため、町民皆さんに広くお知らせをします。  
※仙台・宮城DCに関連する事業の実施にあたっては、一時的なイベントの成功が目的ではなく、観光産業を中心とする町の将来の振興を図るためのものです。キャンペーン終了後のことも視野に入れたご理解とご協力、そして参画をお願い申し上げます。



平泉との関わりがある大雄寺の杉並

- ◇**実施日** 10月17日(水)～18日(木)
- ◇**内容** 平泉との関わりが濃いとされる史跡などを巡ります。地域ガイドが案内します。
- ◇**宿泊** 南三陸ホテル観洋
- ◇**費用** 16,800円

### 黄金郷平泉伝説を巡る旅

ツアー③

- ◇**費用** 各メニューにより異なります。
- ◇**実施日** 通年
- ◇**内容** 農業・漁業などをテーマに設定した体験メニューとお好みの宿泊施設をお客様自身が自由に選べる、自分だけのオリジナルツアープランです。

### 南三陸ならではの時間割

ツアー②

- ◇**実施日** 11月17日(土)～18日(日)
- ◇**内容** 町では毎年10月から12月にかけて4年前(1460日前)に放流したサケの稚魚が、成魚となって世界の海路をたどり、また同じ川へと遡上する様子を見ることが出来ます。一方、養殖に適した環境から、銀ザケ養殖発祥の地として全国に名を連ねる志津川湾があります。このツアーでは、日ごろ目にする事のないそれぞれの現場を見学し、サケという食材を通して、自然や環境などを学びます。
- ◇**行程表**  
(1日目) 志津川駅集合↓サケ漁見学と市場水揚げ見学↓サケの生態を学ぼう!↓川へ遡上するサケの捕獲体験↓サケの孵化場見学↓宿泊先

### サケの1460日時間旅行

ツアー①

### 南三陸時間旅行モニターツアー

仙台・宮城DC南三陸町推進協議会では、今年10月から12月の3カ月間に開催される、プレキャンペーン期間中、今後の検証等を目的として、モニターツアーを開催します。ぜひ皆様も、町外の方への情報発信をお願いします。

## 「プレキャンペーン」イベントスケジュール

- (2日目) 宿泊先↓おさかな大漁市↓サケづくし料理教室↓志津川駅解散
- ◇**費用** 14,000円(※モニターツアーのため、費用の支払については各施設へ直接お支払ください。費用についてはおおむねの合計額です。)
- ◇**その他**
- ◆**募集人員** 20名(子どもは小学校高学年以上で保護者同伴) 最小催行人員10名
- ◆**交通費等** 志津川駅を集合・解散場所とするため、ツアー費用に現地までの交通費は含まれませんのでご注意ください。
- ◆**特典** 料理講習会で完成した「特製いくらしようゆ漬け」はお持ち帰り出来ます。
- ◆**宿泊先等** 宿泊先については町内市街地の旅館となります。
- ◆**申込方法** 旅行開始日の1週間前を締め切りとします。「南三陸時間旅行サポートセンター」へ直接申し込みください。

### 汐風を食べてみませんか。

ツアー④

- ◇**実施日** 10月20日(土)～21日(日)
- ◇**内容** 町内のビュースポットを巡ったり、旬の素材に出会えたり...目で!口で!心で!まるごと味わうツアーです。
- ◇**宿泊** サポートセンター加盟の民宿(10軒・志津川地区)
- ◇**費用** 12,000円
- ※10月27日(土)～28日(日)、11月3日(土)～4日(日)も同様のコースで実施します。

### ひころの里秋まつり

ツアー⑤

- ◇**実施日** 10月28日(日)
- ◇**内容** 郷土料理・郷土芸能(入谷打囃子)・ハイキングなどを通して、里山の自然を満喫するツアー。
- ◇**費用** 3,000円

### 知る!食う!労働!体験

ツアー⑥

- ◇**実施日** 11月11日(日)
- ◇**内容** 養蚕が栄えたこの地で、その歴史を学ぶと同時に繭細工・機織りなどの体験を行う。
- ◇**費用** 4,000円

### 南三陸時間旅行サポートセンター

仙台・宮城DC期間中、南三陸町観光協会を軸に、モニターツアーや宿泊施設、イベントなどに関する案内窓口を開設します。

町を訪れるお客様のサポートと、地域ネットワークを生かした観光のサポートを行います。お気軽にお問い合わせください。

**問い合わせ** 南三陸時間旅行サポートセンター(南三陸町観光協会内) ☎47-2550(土・日・祝日も可。受付時間は午前8時30分～午後5時15分)

- ◆費用については、モニターツアーにつき通常より低く設定しており、大変お得です。
- ◆これらツアーに関するお問い合わせはすべて、「南三陸時間旅行サポートセンター」(南三陸町観光協会内)まで。

- ◇**費用** 10,000円
- ◇**宿泊** 平成の森

- ◇**実施日** 11月24日(土)～25日(日)
- ◇**内容** 旬の素材、カキをテーマに里海・里山を広く体感するツアーです。

### 本物の味に驚愕! 五感で学ぶリアスの食材

ツアー⑦

### ふるさと観光講座第2期コース 受講希望者随時募集中!

9月18日(火)から12月までの期間、全11回の予定で開催するこの講座は、随時参加可能です。参加費は無料です。受講の前日までにお申し込みください。

- ◎10月2日(火)「食と自然を学ぶ」歌津公民館 午後7時～
- ◎10月9日(火)「民話から学ぶ」ひころの里 午後7時～
- ◎10月23日(火)「海から見た南三陸」自然環境活用センター 午後7時～
- ◎10月30日(火)「里山の食の体験」歌津保健センター 午後6時～

**問い合わせ** 産業振興課 観光振興係 ☎46-1378

サケの1460日時間旅行





10月1日(月)から

## 「緊急地震速報」がスタート

気象庁では、平成19年10月1日(月)から一般向けの「緊急地震速報」を開始します。

緊急地震速報は、震源に近い観測点の地震計でとらえられた地震波を、気象庁のコンピュータが各地の到達予想時刻及び予想震度などを瞬時に計算して配信する速報です。最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)の地域を揺れが来る前にお知らせするもので、地震災害の軽減に役立つものと期待されています。

## 緊急地震速報の入手方法

## ■一般的な情報入手方法について

NHK、民法のテレビ・ラジオにて「緊急地震速報」が

放送されます。

※緊急地震速報は、テレビ・ラジオの電源が自動で入るものではありません。これ



までの地震情報と同様に、テレビなどを視聴していた際に、スーパーとして番組に重ねて放送されます。

## ■携帯電話による受信

携帯電話により緊急地震速報が受信できます。

※詳細については携帯電話各社へお問い合わせください。

## ■専用端末等を利用した情報入手方法について

緊急地震速報を受信する専用端末や、表示ソフトをインストールしたパーソナルコンピュータなどで緊急地震速報が受信できます。

## 「緊急地震速報」があったら……!

緊急地震速報は、情報を見聞きしてから地震の強い揺れが来るまでの時間が数秒から数十秒しかありません。  
「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことに心がけましょう。

## 農業所得簡易計算の廃止について

「農業所得簡易計算」が平成18年分の確定申告をもって廃止となりました。

また、これに伴い家事消費等の目安金額としていた「保有米の60キログラム当たりの単価」及び「自家用畑の10アール当たりの収入金額」も廃止となりました。

ご存知のとおり、農業所得は他の事業所得と同様に、実際の収入金額から必要経費を差し引いて所得金額を計算する収支計算が原則です。これまで、比較的小規模の農家の

方のうち収支計算が困難な方については、申告の目安として「農業所得簡易計算」を用い確定申告を行っていました。平成19年分の所得税確定申告から収支計算により農業所得を計算することになります。

収支計算は、農家の方々の個別の事情を反映するため、経営状態を正しく把握することができ、農業経営の改善・合理化を図る上でも有効です。収支計算を行うためには、収入記録や必要経費の分かる書

類(出荷伝票、納品書、請求書、領収書など)から日々記録(記帳)し、科目ごとに1年間の集計を行う必要があります。また、これらの書類の保存も必要になります。

こまめに書類整理と記帳を行い、平成19年分の所得税確定申告からスムーズに収支計算ができるように心掛けましょう。

問い合わせ

町民税務課 課税係  
☎46-1372

## 行政に関する困りごとはありませんか？

## 秋の行政相談週間

10月15日(月)から21日(日)までの1週間は「秋の行政相談週間」です。

行政相談は、役所(国、県、市町村)や独立行政法人(国立病院機構、国立大学法人など)、特殊法人(郵便局、NTT、高速道路株式会社など)の仕事に関して、困っている

ことや要望したいことについて、総務大臣から委嘱された行政相談員が相談に応じ、その解決のお手伝いをするものです。

南三陸町を担当する行政相談員は、小坂曾代子委員と高橋才二郎委員です。

町では、相談所を開設して

## 定例相談

◇日時 毎月第1・3木曜日  
午前10時～午後3時

◇場所 志津川保健センター  
(☎46-5113)

※10月の定例相談日は24ページをご覧ください。

※生活相談、人権相談と合同で相談所を開設しています。

※日程が変更になる場合もあります。

## 特設行政相談

◇日時 10月19日(金)

◇場所 歌津公民館  
(☎36-2071)

◇問い合わせ 総務課 総務

法令係 ☎46-1370

歌津総合支所 総務管理課  
☎36-3922

## 町内事業主の皆さんへ

## ～新規高卒者雇用促進奨励金の受付が始まります～

町では、新規高校卒業者の雇用枠の確保と雇用の促進を図るため、新規高卒者雇用促進奨励金制度を実施しています。

◇交付対象者 高等学校の教育課程を終了後、3カ月以内に雇用し、就職日から引き続き町内に住所を有する新規学卒者を常用の労働者として6カ月以上雇用している事業主

◇奨励金 新規学卒者1人につき 10万円

◇申請期限 新規学卒者の就職日から起算して6カ月を経過した日から、翌月20日までとなります。

※詳しくは、お問い合わせください。

◇問い合わせ 産業振興課 商工振興係 ☎46-1378

## 10月の移動町長室は、10月16日(火)です!

「移動町長室」は、毎月1回、町長室を歌津総合支所に移動して、そこで町長または副町長が執務を行います。

執務時間は、午前9時～午後3時までです。

## ◇問い合わせ

歌津総合支所 総務管理課 ☎36-3921

▲さまざまな場面において緊急地震速報を見聞きした時に取るべき行動の具体例です。

問い合わせ 危機管理対策室 ☎46-1376



# 秋の農作業安全運動

○トラクターの転倒・転落を防ぎましょう！

9月から11月までに県内で発生した農作業死亡事故は、過去5年間で15件と春作業期間に次いで多い状況です。

死亡事故の内訳はトラクターによるものが約5割を占め、これらの事故原因の多くは、道路の路肩やほ場の段差からの転落となっています。死亡事故を防ぐためにも、トラクターなどには安全キャブを付けましょう。

また、道幅が狭い場所を走行する場合には、特に注意しましょう。

○高齢者の農作業事故を防ぎましょう！

近年、高齢者（60歳以上）の方の事故が増加しており、過去5年間で58件中46件（約80パーセント）が60歳以上の方でした。年齢とともに体力、視力や判断力が低下していきますので、慣れているからといった考えを持たず、コンバインの操作などは、年に1

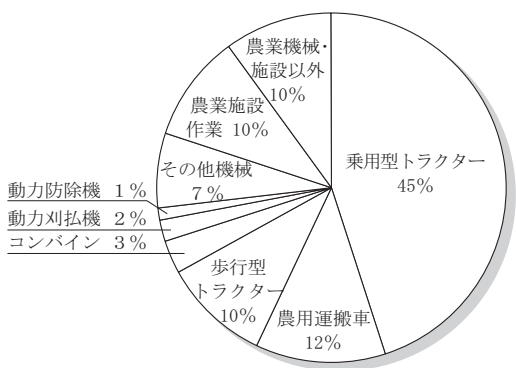
回かししない仕事と気を引き締め、慎重に行いましょう。

○休憩を入れ余裕をもって作業しましょう！

一日の作業計画で2時間に10、20分程度の休憩時間を組み込みましょう。昔からの「10時の休み」と「3時の休み」は理にかなったものです。

疲れたけど、もう少しだからと思わずに、作業を少し早めに切上げること、事故防止のためにも大切です。

県内における農作業死亡事故の発生原因



## 農作業安全のための注意点

- ☆これから使う機械や道具の点検・整備は、計画的に早めに行う。
- ☆定期的に休憩の取れる無理のない作業計画を作成する。
- ☆狭い農道を走行する際は、路肩の状況を事前確認する。
- ☆農作業や機械作業に適した服装を心掛ける。
- ☆ほ場の出入り、あぜ越えは、適切な速度で慎重に行う。
- ☆点検・調整時は、初めにエンジンを停止する。

問い合わせ

南三陸農業協同組合志津川営農センター ☎46-3680  
南三陸町産業振興課農業振興係 ☎46-1379

## 野生鳥獣による農作物の被害対策について

最近、野生鳥獣による農作物の被害が全国的に問題になっています。

野生鳥獣が里に下りてきている原因としては、人工林の森林の管理が行き届かないこと、耕作放棄地が増えたこと、えさ不足など、生息環境が変化してきているためではないかと考えられています。

被害が予想される農地におきましては、地域ぐるみで被害対策に取り組み、野生鳥獣との共生を図りましょう。

### 【被害対策例】

- 残野菜、生ゴミ等を耕作地・庭先に放置しない。
- 耕作地に隣接する森林の林縁部を刈り払い、見通しを良くする。
- 防護策、防護ネットを設置する。
- 鳥獣が嫌う音の発生や嫌いな臭いを放出する。

※野生鳥獣の種類により対策と効果は異なります。

問い合わせ

産業振興課 ☎46-1379  
歌津総合支所 産業建設課 ☎36-3926

## ケガや病気の野生鳥獣の救護について

交通事故や建築物への衝突など、人間の活動に伴ってケガ、病気で救護された野生鳥獣が宮城県全体で年間600〜700頭・羽にのぼっています。

南三陸町では、県と連携しながら、ケガや病気の野生鳥獣の救護を進めていますので、救護が必要な野生鳥獣がいましたら、救護の相談先にご連絡ください。

また、救命率・野生復帰率を上げるためには、できるだけ早く治療を受ける必要がありますので、自力で捕まえて運ぶことができる場合には、次の救護機関まで運んでくださいますよう、ご協力をお願いします。

### 救護の相談連絡先

県気仙沼地方振興事務所

☎0226-24-2536（夜間・休日0226-24-2121）

南三陸町産業振興課

☎46-1379（夜間・休日46-2600）

歌津総合支所 産業建設課

☎36-3926（夜間・休日36-3926）

### 救護機関連絡先（無料で受診します）

大江動物病院（気仙沼市田中前）

☎0226-22-0822

南三陸ワシタカ研究会（南三陸町志津川）

☎46-2743（三浦）※鳥類のみ対応

## 犬や猫を飼うときは？

問い合わせ 環境対策課 生活環境係 ☎46-5528

歌津総合支所 健康福祉課 生活福祉係 ☎36-3929

◆犬は登録が必要です！

生後91日以上の犬を飼う場合、その飼い主は犬を取得した日から30日以内に、町に登録をしなければなりません。登録先は環境対策課または歌津総合支所健康福祉課で、登録手数料として3,000円が必要となります。

◆狂犬病予防注射

犬の飼い主は、必ず年1回、狂犬病予防注射を受けさせなければ

なりません。本年度の集合注射は、すでに終了しましたので、新たに犬を取得した場合は、最寄りの動物病院で予防注射を受けてください。（生後91日未満の犬を除きます。）

◆住所等変更・死亡の場合は？

町内における転居、町外からの転入、所有者の変更、犬が死亡した場合、犬の飼い主は、すみやかに届け出をしてください。（届け出先は、登録先と同じ。）

◆犬・猫の避妊・去勢手術

犬や猫も命ある生き物です。決して捨てないでください。不幸な犬や猫を増やさないためにも、必要に応じ避妊・去勢手術を受けさせましょう。

◆犬・猫の引取り

やむを得ない事情により、どうしても飼育ができなくなった犬・猫については、飼い主の責任として新しい飼い主を探しましょう。どうしても新しい飼い主が見つからないときは、町で引き取ります。なお、引取り日程は、下記のとおりです。

### ●犬・猫引取り日程

| 引        | 取      | 日      | 引取時間         | 引 取 場 所                 |
|----------|--------|--------|--------------|-------------------------|
| 平成19年10月 | 10日(水) | 24日(水) | 午前9時<br>～10時 | 戸倉・志津川・入谷地区<br>クリーンセンター |
| 11月      | 14日(水) | 28日(水) |              |                         |
| 12月      | 12日(水) |        |              | 歌津地区<br>歌津保健センター        |
| 平成20年1月  | 9日(水)  | 23日(水) |              |                         |
| 2月       | 13日(水) | 27日(水) |              |                         |
| 3月       | 12日(水) | 26日(水) |              |                         |

※引取り日等が変更になる場合もありますので、必ず事前に問い合わせ願います。

◆のら猫について

のら猫にはむやみにえさを与えないよう注意しましょう。周辺に住みついて、周りの方々に迷惑をかけることとなります。

のら猫であっても継続的にえさを与えることにより、飼い主とみなされ飼い主としての責任が生じる場合があります。



## ～歯周病予防の第1歩は、口の中の健康チェックから～ 成人歯科健診を実施しています！

今年度から、次の内容で医療機関受診型の成人歯科健診を行っています。

対象となる方は、是非この機会に受診し、お口の中の健康管理にお役立てください。

◇対象 40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳  
(平成20年3月31日現在の年齢です。)

◇期間 9月1日(土)～10月31日(水)

◇場所 町内の歯科医院

◇料金 500円(70歳の方は無料)

\*受診券、保険証を持参のうえ受診してください。

\*受診券は、対象となる方に保健福祉推進員を通じて配付しています。

### 一生、自分の歯で食べよう

40歳以降に歯を失う原因の多くは歯周病です。歯と口の健康は、「食べる」、「話す」、「笑う」といった生活の基本です。これからの人生をいきいきと元気に過ごすためには、歯周病の予防が大切です。



問い合わせ 志津川保健センター ☎46-5113  
歌津保健センター ☎36-9110

### 歯科講演会

いつまでも いい歯  
いきいき いい笑顔

～歯からはじめる健康づくり～

◇日時 10月19日(金)  
午後1時30分～3時30分

◇場所 志津川保健センター

◇講師 小関 健由先生  
(東北大学大学院歯学研究科 口腔保健発育学講座 予防歯科学分野教授)

◇問い合わせ 志津川保健センター  
☎46-5113

南三陸町では、職員採用試験を次のとおり行います。

## 公立志津川病院勤務の職員を募集 (平成20年4月1日採用)

◇募集する職種 (人数)

看護師(若干名)

理学療法士(1名)

◇受験資格

昭和46年4月2日以降に生れた者で、募集する各職種の免許を有する者(平成20年3月(もしくは4月)に免許の取得が見込まれる者を含む。)

※各職種共通で、日本国籍を有する者などの事項が受験資格にあります。詳しくはお問い合わせください。

◇試験日及び会場 11月19日(月) 午後1時30分  
公立志津川病院5階会議室

◇試験の内容 作文・面接

◇申込書類 市販の履歴書(最近3カ月以内に撮影した写真を貼付)、健康診断書、免許証の写し(在学中の場合は卒業見込み証明書及び成績証明書)、受験票を送付する封筒(80円切手を貼り宛名を明記)

◇受付期間 10月1日(月)～11月9日(金)

※受付は平日の午前8時30分から午後5時までです。(郵送の場合は11月9日必着)

※合格発表は11月30日(金)

申し込み・問い合わせ

〒986-0792 南三陸町志津川字塩入77

南三陸町総務課人事係 ☎46-1370(内線215)

働く未来を考える

## 就業構造基本調査が実施されています

この調査は、わが国における就業・不就業の実態を明らかにし、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的としています。

対象となっている世帯には、まもなく調査員が調査票の収集にお伺いします。

提出された調査票は、統計以外の目的に使用することは一切ありませんので、正確なご記入をお願いします。

経済産業省・宮城県・南三陸町

◇問い合わせ 企画課 企画政策係  
☎46-1371



## 献血にご協力ください！

献血車「いずみ号」が来町します。血液の安定確保のために、皆様のご協力をお願いします。

◇期日 10月3日(水)

◇場所・時間

①志津川保健センター 昼12時～午後2時

②県南三陸合同庁舎 昼12時～午後2時

③志津川高等学校 午後3時～午後5時

◇献血種類 全血献血(200または400ミリリットル)



※はじめての方は、運転免許証、健康保険証、学生証など本人の確認ができるものを持参してください。

※ご協力いただいた方には記念品を差し上げます。

◇問い合わせ 志津川保健センター ☎46-5113

## 子育て支援センターからのお知らせ

子育て支援センターだけのクラブに来てみませんか？

支援センターでは、親子が自由に遊び、同じ子育て中の仲間との交流や、子育ての悩みや疑問について気軽に相談できるところです。

子育て中のみなさんとなんでも参加できます。子育ての情報が欲しい時にも、どうぞご利用ください。



▲戸倉地区ふれあい広場

### 歌津地区ちびっこ広場

日時 10月5日(金)  
午前10時～11時30分

場所 歌津保健センター

※栄養士による栄養教室

日時 10月9日(火)

午前9時30分～

場所 平成の森(雨天：伊里前保育所)

※伊里前保育所との遠足芋煮会交流

※申し込みが必要です。

日時 10月19日(金)

午前10時～11時30分

場所 伊里前保育所

### 入谷地区ふれあい広場

日時 10月15日(月)

午前10時～11時30分

場所 入谷公民館

### 戸倉地区ふれあい広場

日時 10月24日(水)

午前10時～11時30分

場所 戸倉保育所

### 防災講座

日時 10月3日(水)

午前10時～11時30分

場所 志津川保育所ホール

※申し込みが必要です。

※消防署の協力で行います。

### 親子リトミック教室

音楽にあわせて体を動かす表現遊びをします。

日時 10月10日(水)

午前10時～11時30分

場所 志津川保健センター

講師 村上典子 先生

※申し込みが必要です。

### 0、1歳児 親子で遊ぼう

日時 10月23日(火)

午前10時～11時30分

場所 志津川保健センター

### 2、3歳児 親子で遊ぼう

日時 10月18日(木)

午前10時～11時30分

場所 志津川保健センター

### 保育所芋煮会交流

日時 10月16日(火)

午前10時～

場所 志津川保育所

※申し込みが必要です。

### 祖父母クッキング

日時 10月20日(土)

午前10時～

場所 志津川保健センター

※申し込みが必要です。

### 志津川保育所 施設開放

子どもの遊びを見守りながら、子育て仲間との交流を楽しみませんか？

日時 毎週火曜日と木曜日

午前10時～11時30分

### 育児相談・電話相談

お気軽にご利用ください。広場での相談も受け付けています。

日時 毎週水曜日

午前10時～午後3時



申込み・問い合わせ

子育て支援センター(志津川保育所内) ☎46-3692 担当 三浦



## 歌津地区

敬老会対象者（数え年77歳以上）は、男938人、女1,637人のあわせて2,575人です。  
（8月21日現在の住民基本台帳による）



中学生が歌津音頭などを披露



## 入谷地区



小学生が入谷打囃子を披露

ますますのご健康とご長寿を  
お祈りいたします。

平成19年度

健康と長寿を祝う

# 敬老会

平成19年度の敬老会が9月16日（日）に志津川地区と戸倉地区で、  
17日（月）に歌津地区で、18日（火）に入谷地区で開催されました。  
婦人会の皆さんから手料理が振る舞われ、中学生や婦人団体のボ  
ランティアの方々が会場準備や運営のお手伝いをしました。  
また、保育所の子どもたち、小中学生、各種団体の皆さんによる  
祝いの演芸が披露され、楽しいひと時を過ごしました。

## 志津川地区



長寿を祝って「かんぱ〜い！」



志津川高校の生徒も  
ボランティア

## 戸倉地区



子どもたち  
からプレゼント



戸倉小学校の児童が「藤浜ヨサコイ」を披露



婦人会と中学生がお手伝い







芝の上を華麗なドリブルで攻撃

#### 入賞チーム

|     |                                        |
|-----|----------------------------------------|
| 優 勝 | 仙台YMCAサッカークラブ（仙台市）                     |
| 準優勝 | 北六サッカースポーツ少年団（仙台市）                     |
| 第3位 | 歌津サッカースポーツ少年団（南三陸町）<br>マリソル松島ジュニア（松島町） |

## 歌津スポ少が第3位！ 田東スーパーカップ少年サッカー大会

9月16日（日）、17日（月）の2日間、平成の森「林間広場」と「しおかぜ球場」を会場に、第22回田東スーパーカップ少年サッカー大会が開催されました。

大会には、南三陸町、仙台市、柴田町など県内6市5町から21チーム、岩手県から3チーム、計24チームのスポーツ少年団やサッカークラブチームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

試合は3チームずつ8ブロックに分かれて予選リーグを戦い、その順位ごとにトーナメント戦を行いました。

地元から出場した歌津サッカースポーツ少年団は第3位に入賞を果たしました。

入賞チームは左のとおり。

## 防災意識を高めよう 津波資料展 新潟県中越地震の被災状況も紹介

9月14日（金）から18日（火）までの5日間、歌津公民館を会場に津波資料展が開催されました。

会場には、昭和8年の三陸大津波や昭和35年のチリ地震津波の写真や被害状況を伝える資料のほか、新潟県中越沖地震で被災した柏崎市で災害ボランティアとして支援活動にあたった町職員が撮影した写真が展示されました。

また、非常用持ち出しグッズ、来年5月末まで設置しなければならない住宅用火災警報機も展示されていました。



地震と津波の恐ろしさを伝える写真を展示

## 村祭り 秋晴れに舞う

9月16日（日）、入谷八幡神社の例大祭が行われ、豊作と家内安全を祈願する伝統芸能「入谷打囃子」が奉納されました。

境内では、花笠をかぶった獅子あやしの子どもが、打囃子の笛や太鼓にあわせ、巧みに獅子を操る舞を披露しました。

入谷打囃子は江戸時代中期から伝わる伝統芸能で、京都の祇園囃子の流れをくむと言われ、県無形民俗文化財に指定されています。

近隣市町村や都市部からも足を運ぶファンも多く、あでやかな衣装をまとった子どもたちの小太鼓や勇壮な獅子をビデオやカメラに収める姿が多く見られました。



笛太鼓に合わせ、軽快な舞を披露

## かがり火が揺れる 幻想の世界

川面を彩る幻想的なかがり火



8月25日（土）午後6時から、八幡町と五日町地区の八幡川一帯で「八幡川かがり火祭り」が行われました。

「川を使った地域起こしイベントができないか？」と、周辺の商店の有志を中心とした実行委員会が企画し、町の「ふるさとまちづくり・ひとづくり創出事業」の助成を受けて開催したものです。

会場では、川の中に20基のかがり火を灯し、入谷グリーンウェーブの協力で地元の孟宗竹を使った手作りの竹灯籠500個が川岸に並べられ、訪れた人たちは幻想的な雰囲気に魅了されていました。

また、アトラクションに郷土芸能や創作芸能が行われ、会場を盛り上げました。

## 秋季消防演習（小隊訓練競技）

9月9日（日）、南三陸町消防団秋季消防演習が平成の森林間広場を会場に行われました。

今回の演習は、南三陸町消防団として初めての12分団による分団対抗小隊訓練競技で、各分団とも統率の取れた整列、行進を披露しました。

競技成績

|     |                                  |
|-----|----------------------------------|
| 第1位 | 第9分団（伊里前上班、伊里前下班、管の浜班の23名）       |
| 第2位 | 第3分団（大船沢班、桜沢班、中の町班、岩沢班、水口沢班の23名） |
| 第3位 | 第8分団（葦の浜班、寄木班、上沢班、石泉班の23名）       |



統率の取れた行進を披露



模擬道路で自転車の安全運転を学ぶ子どもたち

## 秋の交通安全教室

9月11日（火）、名足小学校で秋の交通安全教室が開催されました。

1～2年生は交通安全意識を高める交通映画教室、3～6年生は自転車通行体験を行いました。

自転車通行体験では、校庭に設置した模擬道路で実技を行い、子どもたちは交通指導員から自転車の運転技能やマナーについて指導を受けました。

## 幻の薬草・行者ニンニクで 健康づくりとまちづくりを

9月14日（金）、「第1回先端情報講演会」が歌津公民館と役場会議室の2会場で開催されました。

この講演会は、町内の有志で組織するサンライズクラブが、地域の発展などを目的に、町の「ふるさとまちづくり・ひとづくり創出事業」の助成を受けて実施したものです。

講師には、石巻市でラーメン店を経営する内海竹雄氏を迎え、「遊休地・荒地で副業！幻の薬草 行者ニンニク」をテーマに、行者ニンニクと出会い持病を改善された体験談やその成分と効能、栽培方法や商品化などについて解説がありました。



会場からの質問に熱心に答える講師の内海さん





太齋 京子さん  
(35歳・◎廻館)

町民による手づくりの季刊誌「彩」が創刊しました。主婦の太齋京子さんが企画し編集したもので、呼びかけに応じた町民が執筆や写真を担当して、地域の歴史や文化、人々の暮らしなどを紹介しています。三重県出身の太齋さんは7年前に夫の仕事で南三陸町に移り済み、普段の生活の中で、地域の人たちとふれあっているうち、この地域の人々の暮らしの中には、伝統や文化風習がしっかり溶け込んでいる印象を持ったそうです。しかし、町内でも少し離れると互いの文化を知らな

※季刊誌「彩」は町の地域振興事業「平成19年度ふるさとまちづくり・ひとづくり創出事業」の助成事業です。

## このまちのことを、みんなに知って欲しいし、私自身も知りたい 季刊誌「彩」創刊

い人が多いことにも気づき、「私自身が地域のことをもっと知りたいし、みんなにも知って欲しい。」と考えたことが、季刊誌発行のきっかけとなりました。

創刊号はB5判カラー12ページ、全体的に和の雰囲気、内容は地域の婚礼文化の紹介、都会から移住した方のエッセー、母と娘のふれあいで気づいたことなどが収められています。

1部300円で9月12日(水)から販売を始めましたが、印刷した500部はほぼ完売し、増刷中です。

「町民がライター、読者はスポンサー」をモットーに取り組みたいと話す太齋さんは、「お金を払って読んでもくれる人たちがいるから発行できるということを忘れずに、良い紙面づくりに努めたい。読者の中から書いてみたいという人が出てくれることを願っています。多くの町民が執筆や編集に関わって、まちづくりにもつながればうれしいです。」と抱負を話してくれました。

「彩」は年4回発行する計画で、次号は来年1月発行予定です。現在、定期購読者も受け付けています。※彩編集部ではスタッフを募集しています。特に、紙面のデザインに協力していただける方を歓迎します。

◇連絡先 彩編集室(太齋さん宅) ☎46-4707 (FAX兼用)  
Eメール jkplanet@grace.ocn.ne.jp

## 表紙で紹介したヒマワリを植栽した二人に話を聞きました。

きっかけは、農家が抱える遊休農地を減らすことでした。農地はいったん遊休化してしまうと、数年で雑草や雑木でいっぱいになり、土の質も変わるなど農地性を失ってしまい、また、耕作可能な農地への復旧には多くの投資と労力が必要となるからです。

そこで思いついたのが、植栽が比較的簡単で、景観作物として有効なヒマワリの植栽でした。

行政や農協の協力を得て、小ぶりの花をつける「サンオペラ」という品種を選定し、6年前から作付けが始まりました。この品種は、6月下旬に種をまき、9月上旬という秋に咲くヒマワリで、背たけが短いのが特徴です。海と空の青に、白い雲と波、そして黄色のヒマワリの色鮮やかさは、なかなか他では見られないと思います。近くの民宿に來た観光客などに花を楽しんでもらい、

## 観光客を花で迎え、地域を元気づけたい



阿部 守治さん  
(74歳・◎泊浜)

阿部 元之さん  
(72歳・◎泊浜)

少しでも町のPRにつながればという思いを込めながら毎年植えています。

また、地元の皆さんにも見てもらい、この地域がヒマワリのように元気になって欲しいと思います。

## ●みんなの掲示板●

### 参加者募集 キッカケ カッパリングパーティー「KICKAKE」

出会いのチャンスはキッカケから！お気軽にお申し込みください。  
◇日時 10月28日(日) 午前11時受付 午後3時終了予定  
◇場所 平成の森 ※送迎については、申し込みの際にご相談ください。  
◇募集人数 男女各25人程度  
◇参加資格 男性 20歳以上の南三陸町在住の方、または南三陸町にある事業所に勤務している方(独身者に限る。)  
女性 20歳以上の方(独身者に限る。)

◇参加費 男性3,000円 女性1,000円(2名以上で参加の場合無料)  
※参加人数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。  
※交通手段につきましては、申し込みの際にご相談ください。  
※申し込みの際に書かれた個人情報は、南三陸商工会で管理し、他に利用されることはありません。

#### ◇問い合わせ・申し込み

南三陸商工会青年部(〒986-0752南三陸町志津川字五日町12)  
☎46-3366 FAX46-5335  
Eメール shidugawa@poplar.ocn.ne.jp

## 志津川高等学校音楽部 全国高校総合文化祭で文化連盟賞を受賞



全国大会の報告に役場を訪れた志津川高等学校音楽部の皆さん

文化祭のインターハイとも言われる第31回全国高校総合文化祭(7月29日(日)～8月2日(土)島根県内で開催)の合唱部門に、宮城県代表として志津川高等学校音楽部が出場し、文化連盟賞を受賞しました。合唱部門は、益田市の島根県芸術文化センター「グラントワ」で行われ、志高音楽部の皆さんは、3曲の女声合唱を披露しました。少人数ながらも心地よいハーモニーを聞かせ、また途中にトーンチャイムや吹奏楽器の演奏を織り交ぜ、島根県にちなんだ踊りも加えた演出で、観客を魅了させました。部長の高橋真衣子さん(3年)、山内知佳さん(3年)、阿部陽香さん(3年)は、「練習の成果を発揮し、緊張の中に楽しいステージで、志高音楽部らしさ」を表現することができました。後輩たちには、この成果を新入生獲得につなげ、音楽部を盛り上げて欲しい。」と大会を振り返りながら話してくれました。

## 志津川野球クラブ・スポーツ少年団が設立10周年を迎え、記念交流大会を主催します！



志津川野球クラブ・スポーツ少年団の結成当時からコーチを務める遠藤則昭さんに話を聞きました。



このチームで育った子が、野球を続けていることがうれしいですね

遠藤 則昭さん  
(45歳・◎中瀬町)

監督もコーチも、結成時からの仲間ですが、みんなが共通して「今試合に勝ち強いチームにすることも大事だが、それ以上に、スポ少を卒業した後も、みんなが中学、高校と長く野球を続けて欲しい。」という考えを持っています。だから私たちは、子どもたちには、技術の習得と同時に、野球の楽しさ、素晴らしさが習得できるように心がけ、指導にあたっています。

このチームの卒業生は中学や高校で頑張っている話を聞くと、とてもうれしいですね。時間があれば試合に足を運んで、彼らの成長ぶりを見に行くようにしています。

野球の上達を目指して名門高校に進学する子もいて、彼らの思いと情熱に共感し、上達と活躍を心から応援します。

しかし、私としては、地元の志津川高校の野球部で活躍して欲しいという思いが強くなりますね。

スポ少結成から10年。成人を迎えた子もいます。そのうち誰かが、一緒にこのチームの指導をしてくれないか？ということを最近考えます。一緒に酒でも飲みながら、野球について語り合いたいですね。

チームの記念交流大会を開催しますので、少年たちのプレーをぜひ見に来てください。そして、皆さんの応援をよろしくお願いします。

志津川地区の少年野球チーム「志津川野球クラブ・スポーツ少年団」は結成10周年を迎え、10月27日(土)から2日間開催する「志津川野球クラブ・スポーツ少年団結成10周年記念交流大会」の準備を進めています。

このチームは現在、志津川、荒砥、清水の3小学校の1年生から6年生45人が所属し、監督と2人のコーチが指導にあたり、親の会が運営を支援しています。もともとは、教育委員会が主催するスポーツ教室でしたが、より多くの試合に出場できるスポーツ少年団に登録し、現在のチームとなりました。

近年力を付け始め、昨年の学童軟式野球大会の地区大会を勝ち進み、念願の県大会出場を果たしました。また、チーム卒業生が一遍商業高校で平成17年の春の甲子園への出場や、昨年の12球団ジュニアトーナメントで優勝した楽天ジュニアチームに選抜された選手もいました。

この記念大会は、指導者と親の会が中心となり、また町内4つの少年野球チームが支援を受けて準備を進めています。スタッフの皆さんは、「これまで他のチームの記念交流大会に招待されお世話になったので、今度は自分たちが他のチームを招待する番として企画しました。初めての主催ですが、大会を成功させたい。」と話していました。

この記念交流大会は20チームが出場し、次のとおり開催されます。皆さんの応援をよろしくお願いします。

◇日時 10月27日(土)・28日(日)  
◇会場 志津川小学校、戸倉小学校、平成の森(※27日のみ)  
◇開会式 10月27日(土) 午前8時 志津川小学校  
◇問い合わせ 大会事務局(西城)090-7066-4104



# 庄内の風 ⑬

友好町の山形県庄内町を紹介する情報コーナー

## スポーツが結んだ友情 グラウンド・ゴルフ

庄内町と南三陸町ではグラウンド・ゴルフが盛んに行われています。グラウンド・ゴルフは、誰もがどこでもできるニュースポーツとして昭和57年に鳥取県で考案されたスポーツで、日本グラウンド・ゴルフ協会のもと各県に協会があり多くの愛好者を楽しんでいます。

市町村合併前の立川町と歌津町の両協会が中心となって、山形県と宮城県グラウンド・ゴルフ協会を設立し、それぞれから協会長が就任しており、リーダー的な存在として競技の普及に努めてきました。

その経緯から、スポーツ交流事業として協会員同士の交流と技術向上を目的に、平成9年から立川町と歌津町で相互に会場を移して開催し



てきました。

合併後の現在も庄内町と南三陸町のグラウンド・ゴルフ愛好者同士の交流の場として、継続して実施されています。

今年は10月13日(土)～14日(日)に庄内町で開催されます。

みなさん、こんにちは。  
今年の夏は、地元南三陸町での思い出が、たくさんできましたあ！  
まずは、7月28日(土)、第44回志津川湾夏祭りでの『まきのめぐみ歌謡ショー』です。強い日差しの中での45分のステージ、たくさんのお客さんに最後まで暖かい応援をいただきました。  
私のオリジナル曲のほか、「千恵つこよされ」や、「帰ってこいよ」では、たくさん拍手をいただき、本当に盛り上がりました。  
皆さんの明るい笑顔が、何

よりもうれしかったです。地元に戻るたびに、励まされます。『めぐちゃん』がんばらいいんよ！』と、皆さんにかけていたその言葉が、何より私の心のパワーとなりました。  
次に、8月15日(水)は南三陸町の成人式・・・なんと、まきのめぐみは講師として講演をさせていただきました。講演会の経験は、母校である志津川高等学校で行って以来だったので、とても緊張しました。  
講演をするというのは、歌を歌う時の緊張感とはまた違っ

と感じなのです。  
成人の皆さんに『自信』についてお話ししました。ありのままの自分、あつべとつべな自分、自分の経験談の中から、少しでも地元の皆さんの力になればと思います、お話をさせていただきました。  
成人の方々は、本当に真剣に聞いてくださいました。  
講演会の後半は、まきのめぐみの歌を聞いていただきました。舞台から歌を歌いながら皆さんと握手をしたりして、ほんの少しですが、皆さんとコミュニケーションがとれて良かったです。  
自分の地元で講演ができた事を、大変光栄に思います。まきのめぐみの新曲『東京くあなたと過ごした青春』が、10月17日(水)に発売されます。全国にキャンペーンに行きますので、南三陸町夢大使として南三陸町のたくさんすばらしいところを、いっぱいアピールしてきますね。  
地元の皆さん、これからも『まきのめぐみ』を、よろしくお願いいたします。



夢大使  
まきのめぐみさん  
(東京都)

## 夢大使 リレー通信 14

各地で活躍する南三陸町夢大使の皆さんの声をお届けする「夢大使リレー通信」を連載しています。  
今回は、歌手のまきのめぐみさんです。

## この夏の思い出 新曲のPRとともに

## 観光トークLIVE in 南三陸



討論者等は次のとおり

討論者 (パネリスト)

国土交通省 海事局 大野裕夫 次長  
同省 都市・地域整備局街路課 神田昌幸 企画専門官  
経済産業省 資源エネルギー庁資源燃料部政策課 井上宏司 課長  
財地域総合整備財団開発部 今泉道雄 部長  
気仙沼地方振興事務所 河端章好 所長  
(株)東北地域環境研究室代表、南三陸町ブランド塾 志賀秀一 塾長  
南三陸町 佐藤 仁 町長  
進行役 (コーディネーター)  
(株)ジェイティービー 清水慎一 常務取締役

※DCは仙台・宮城デスティネーションキャンペーンの通称で、詳しくは2ページをご覧ください。

地域活性化や企業活動支援のため県などが主催する「第11回みやぎものづくり大賞」の加工食品部門で、(志)五日町の(株)ヤマウチ山内鮮魚店のホタテ加工食品「帆ッ伊達な炙り」がグランプリに選ばれた。  
この食品は、地元産の大粒ホタテのむき身に塩と地酒で軽く味付けし、あぶり焼きしたもので、1箱6個入りで販売されています。素材のうま味を生かす加工技術と、しつかりとした食感、さらにネーミングから「宮城」をイメージさせる点などが評価されました。  
表彰式と受賞作品の展示は、他の部門とともに、10月2日(火)に仙台市宮城野区の夢メッセみやぎで開かれる「ビジネスマッチ東北2007・いいものテクノフェア2007」で行われ、県が地元産の加工食品として、販売促進の全面的なサポートを行うこととなっています。

## みやぎものづくり大賞で グランプリ



グランプリを獲得した「帆ッ伊達な炙り」と、製作者の山内正文社長



# 全国地域安全運動

10/11木 → 20土

『重点目標：子どもの犯罪被害防止 住宅を対象とする侵入犯罪の防止 自転車の盗難防止 女性・高齢者の犯罪被害防止』

油断せず  
「鍵かけ 声かけ  
心がけ」

みんなで子どもを守る！地域みんなでできること！

住民が声をかけあっている地域には、不審者は近寄りたがいます。  
子どもを守るために、ひとり一人ができることを実行して行きましょう。

遅くまで遊んでいる子ども、一人で遊んでいる近所の子どもを見かけたら、早く帰るよう声をかけましょう。

巡回パトロールや登下校時間帯の自主的なパトロールを実施しましょう。子どもの通学路を点検しましょう。

子どもを犯罪被害から守るためのキーワード  
「いかのおすし」を覚えよう

**い**かない しらない人にはついていかない  
**の**らない しらない人の車にのらない  
**お**おごえをだす こわいときは大きな声で「たすけて」と助けを呼ぶ  
**す**くはげる 「あぶない」「こわい」とおもったらすぐ逃げる  
**し**らせる なにかあったら、おとなにしらせる

考えよう  
「ケータイ」のこと！

子ども達は、電話機能よりもインターネットを利用してホームページを見たり、メール、チャット、買い物等、さまざまに「携帯電話」を利用しています。  
★携帯を持たせる時は、わが家のルールを作ろう★

身近な犯罪を予防するために・・・

「まさか」よりも「もしかしたら」を考えて ～ 自分の身は自分で守りましょう ～  
最近の犯罪の多様化の要因として「自主防犯意識の低下」、「地域の連帯感の希薄化」が挙げられています。  
互いに声をかけあい、防犯を気にかけてながら地域ぐるみの犯罪対策をしましょう。

## 侵入盗対策

外出する時は、戸締まり鍵かけを確実にしましょう。  
ドロボウは侵入に10分以上要する場合は諦めるという調査結果が出ています。  
自宅のガードは、しっかり固めましょう。



## 車上ねらい・乗り物盗対策

駐車はなるべく明るく監視の行き届いた駐車場を選びましょう。車内にバック等を放置しないようにしましょう。  
バイクの駐車はエンジンキーを抜き、ハンドルロックをした上でU字ロック等補助錠もかけましょう。自転車はツールロックをしましょう。またバイクにはグットライダー防犯登録を、自転車には自転車防犯登録をしましょう。

## ひったくり対策

暗い道は避け、遠回りでも明るい道を選んで歩きましょう。  
手荷物は車道と反対側にしっかり持ちましょう。  
自転車のカゴには防犯ネットをかけましょう。

## みんなの「みやぎ」安全・安心まちづくり

## みんなでつくろう安心の街

悪質商法、振り込め詐欺などの被害に遭わないために

〔宮城県内における各種詐欺の実例〕

**税務署員を名乗る手口** (多発！宮城県内では8月中旬に10件の被害が発生！)

税務署員を名乗る男が税金の還付を目的に電話をかけ、ATM操作により現金をだまし取る。

**融資保証金詐欺**

現金を貸し付けると約束し、その前の担保金（信用）として「数十万円」を指定した口座に振り込ませる。

**架空請求**

有料アダルトサイト、出会い系サイト等の利用料などをハガキや電子メール、電話で請求してくる。  
「最終通告・民事訴訟裁判通達」と強調し、「自宅に取り立てに行く」とおどして来る。

### 「全国地域安全運動南三陸地区大会」

日時 10月13日(土) 午後3時～  
場所 ベイサイドアリーナ  
内容 表彰・防犯寸劇・アトラクション  
南三陸町内の皆さん、ご近所お誘いあわせのうえ、お越しください。

## 対策

- ・動揺しない
- ・あわてない
- ・ひとりですぐに振り込まない
- ・契約しない

(※振り込め詐欺とは「札札詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」の総称です)



警察では、  
ストーカー被害・DV(ドメスティックバイオレンス)被害・児童虐待・少年問題等も受けます。



あなたを守ることを  
最優先に考えて  
相談体制を整えています。

けん銃のない安全な社会をめざして  
旧軍用けん銃の回収にご協力を

毎年、旧軍用けん銃が民家の蔵や倉庫等から発見されております。旧軍用けん銃を自分から届けた場合処分されませんので、発見した際は届けてください。あなたの情報がけん銃根絶につながります

けん銃110番 ☎022-266-1074



こんなときは 窓口のご案内

事件や事故は110番へ

- 戸倉駐在所…☎46-9110
- 入谷駐在所…☎46-3631
- 清水駐在所…☎46-3669
- 歌津駐在所…☎36-2110

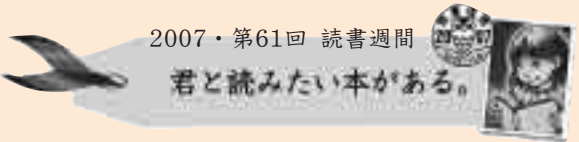
南三陸警察署  
☎46-3131

- ★いじめ110番 ☎022-221-7867
- ★少年相談 ☎022-222-4970
- ★性犯罪被害 ☎022-221-1074
- ★運転免許110番 (免許のことについて) ☎022-373-1100



南三陸地区防犯協会・南三陸地区少年補導員協会・南三陸地区暴力団追放対策協議会・南三陸町・南三陸警察署





～平和な文化国家への願いから～

終戦 2 年後の昭和22年、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と「読書週間」が開催されました。現在の日本は世界有数の「本を読む国民」の国となりましたが、読書の重要性は、ますます高まっています。

本年の「読書週間」が、一人ひとりの読書への関心と、読書習慣の確立の契機となることを願っています。

◆今日の行事◆

■**どんどんクラブ**

◇日時 10月20日(土)  
午前10時～11時30分  
◇内容 ミニグラウンドゴルフ

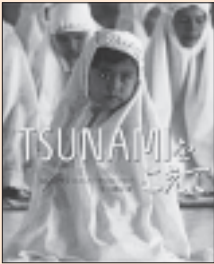


■**おはなしでてこい**

◇日時 10月30日(火)  
午後 3 時30分～ 4 時30分  
◇内容 幼児・小学生向けおはなし会  
(昔話、絵本読み聞かせ、紙しばいなど)

◆おすすめ新着図書◆

『<sup>つなみ</sup>TSUNAMIをこえて スマトラ沖地震とアチェの人びと』  
(藤谷 健)



2004年12月26日、すべてをのみこんでいった津波。それでも、人びとはまた歩きはじめる。被災したジャーナリストたちがみつめつづけた、インドネシア・アチェの人びとの 1 年。

◆その他新着図書◆

- ◆おとなの進路教室。(山田 ブーニー)
  - ◆12歳からの人生論 (多湖 輝)
  - ◆自治体破産－再生の鍵は何か〔増補改訂版〕(白川 一郎)
  - ◆お茶のいれ方とマナー (新名 庸子)
  - ◆鹿男あをによし (万城目 学)
- ※ここでの紹介は一部です。

◆読書感想文・イラスト作品募集◆

第 3 回南三陸町読書感想文コンクール及びイラストコンクールの作品を募集します。

町内小中学校の皆さん、ふるって応募してください。

募集期間 10月 1 日(月)～31日(水)

教育長の教育相談

お子さんや教育上のことで、困ったこと、気になることはありませんか

相談の方法 電話で予約のうえ、ご来室ください。  
教育長の業務の都合により変更することもあります。  
10月の相談日時 11日(木)、23日(火) 午後 5 時～午後 9 時

「秋のふるさと探訪会」参加者募集

教育委員会では、町民の皆さんが自然に親しみながら、地域の歴史・文化を再発見することなどを目的に、春と秋の年 2 回、ふるさと探訪会を開催しています。

今回は、<sup>やまや</sup>入谷山谷から登って<sup>そうないさん</sup>惣内山を越えるコースです。

◇日時 11月 4 日(日) 午前 8 時50分～午後 2 時  
◇場所 <sup>そうないさん</sup>入谷山の神平の巨石～惣内山中腹の蔵王権現～<sup>そうない</sup>双苗草地  
◇集合場所 午前 8 時50分志津川公民館集合 入谷までは送迎バスで移動します。  
◇参加費 300円 ◇定員 25名  
※参加申し込みは10月17日(水)まで、定員になり次第締め切ります。  
※おにぎりや水筒などは各自で用意し、山歩きのできる服装で参加してください。当日の天候に応じ、防寒具や雨具なども各自で用意してください。  
※雨天の場合は町内文化財巡りを予定しています。  
◇問い合わせ・参加申し込み 生涯学習課文化財保護係 (スポーツ交流村内) ☎47-1131 FAX47-1132

アメリカンポップスライブ2007

◇日時 10月20日(土)  
開場:午後 6 時30分 開演:午後 7 時  
◇会場 ベイサイドアリーナ文化交流ホール  
◇出演 アメリカ空軍太平洋音楽隊-アジア パシフィック・トレンズ  
◇料金 入場無料 (入場整理券が必要です)  
入場整理券は、スポーツ交流村、平成の森、志津川公民館、戸倉公民館、入谷公民館、歌津公民館、図書館で取り扱っています。  
◇主催 南三陸町教育委員会  
◇問い合わせ 生涯学習課 (志津川公民館内) ☎46-2639



スポーツ交流村催し案内 ☎ 47-1131

※各催しは、主催者の都合により変更になる場合があります。

アリーナ

○第 8 回ギョリュウカップ中学生バレーボール大会  
10月 6 日(土)～ 7 日(日)

文化交流ホール

○全国地域安全運動南三陸地区大会  
10月13日(土) 午後 3 時～  
○アメリカンポップスライブ 2 0 0 7  
10月20日(土) 開場: 午後 6 時30分 開演: 午後 7 時  
○町民文化祭  
10月28日(日) 午前10時～午後 4 時

志津川けんこうクラブ 〈受付は随時行っています。〉

運動を始める前に……ご自身の体力年齢・体年齢を測定してみませんか？

★体年齢測定 10月 3 日(水)～10月10日(水)  
体重や体脂肪・筋肉量からご自身の『体年齢』が分かります。

【測定項目】体重・体脂肪率、内臓脂肪レベル、基礎代謝量、筋肉量、骨量、体年齢  
※どなたでも自由に測定できます。(測定時間 1 分)

★健康体力測定 10月 3 日(日)～10月 8 日(月)  
握力や柔軟性など 7 種目を測定し、体力年齢や体力レベルを判定していきます。

【測定項目】握力 (筋力)、立位体前屈 (柔軟性)、最大

酸素摂取量 (全身持久力)、閉眼片足立ち (平衡性)、全身反応 (敏しょう性)、上体起こし (筋持久力)、垂直跳び (瞬発力) の 7 項目

★かんたん体操 10月10日(水) 午後 7 時～ 8 時  
スポーツの秋です。これから何か運動を始めようと思っている方や、運動をあまりしたことがない方でも楽しく汗を流せます。勇気をもって参加したらきっと運動が楽しくなりますよ。

★ダンベルダイエット&ストレッチ  
10月22日(月) 午後 6 時45分～ 7 時45分  
ダンベルを使った引き締め運動と身体を伸ばすストレッチで、しなやかな『身体づくり』を目指します。

★腹筋エクササイズ  
月曜日 午後 7 時15分～ 7 時45分

★ジムボールエクササイズ  
水曜日 午後 7 時15分～ 7 時45分

★ストレッチタイム  
月曜日 午後 2 時15分～ 2 時45分  
水・木曜日 午前10時15分～10時45分  
(スケジュールには変更がある場合があります。)

けんこうクラブの利用

◇利用時間  
平 日 午前 9 時～午後 9 時 (最終受付午後 8 時)  
土日祝 午前 9 時～午後 5 時 (最終受付午後 4 時)  
◇休館日 毎週火曜日

平成の森 Hei ! もりもり情報 ☎ 36-3115

施設利用の予約は、 6 カ月前から。10月 は、平成20年 4 月分までの予約が可能です。

■林間広場の利用案内

全面芝 (100×160メートル) グランドで、サッカー・グラウンドゴルフ・ゲートボール・ソフトボールなど多目的に利用できます。

林間駐車場として250台の駐車スペース (林間広場及び管理棟前) があります。

○使用範囲の制限 芝の生育上、使用できる範囲を指定する場合があります。

○禁止事項 (以下の行為を行った団体は、施設の利用を停止する場合があります。)

- ☆芝内でのテント・シートの使用及び喫煙・飲食
- ☆芝内への車輛及びペットの進入
- ☆ごみのポイ捨て等の行為
- ☆芝内への無断での土・砂等の搬入

林間広場 施設使用料

| 利用区分              | 町内利用者  | 町外利用者  |
|-------------------|--------|--------|
| 午前 ( 9 時～12時)     | 2,000円 | 3,000円 |
| 午後 ( 1 時～ 5 時)    | 3,000円 | 5,000円 |
| 全日(午前 9 時～午後 5 時) | 5,000円 | 8,000円 |

※合宿利用等宿泊の場合、使用料金は半額 ※夜間の使用はできません。



※天候や主催者の都合により変更になる場合があります。

【しおかぜ球場】

◎南三陸地域中学校野球大会  
10月13日(土)、14日(日)

【林間広場】

◎宮城県トレセンチャンピオンズリーグ  
10月13日(土)、14日(日)  
◎高体連サッカー新人本吉地区大会  
10月24日(水)、31日(水)

10月の催し

スポーツ交流村と平成の森の施設予約状況は、町のホームページで見られます。  
町のホームページは「南三陸 i ねっと」公共端末でも見ることができます。



## 今月の税

**町県民税 第3期**  
**国民健康保険税 第5期**  
**介護保険料(普通徴収分) 第5期**

納付書での納付は**10月31日(水)**まで  
口座振替日は**10月25日(木)**です  
忘れないよう、早めに準備しましょう。

## 年金

## 離職したときは国民年金保険料の特例免除があります

会社などに勤めて厚生年金に加入していた方も、20歳から60歳までの間に離職したときは国民年金の第1号被保険者になります。離職前は厚生年金の保険料が給料から天引きされましたが、離職後は自分で納付書や口座振替により国民年金の保険料を納めないといけません。もし保険料の納付が困難なときは、免除制度を利用しましょう。

国民年金には、申請する年度または前年度に退職(失業)の事実があるときは、特例免除の申請ができるようになっていきます。通常であれば審査の対象となる退職(失業)した方の所得が、除外されて審査されます。申請には、離職票または雇用保険受給資格者証などの写しが必要です。(配偶者、世帯主に一定以上の所得がある場合は、保険料免除が認められない場合があります。)

## 《特例免除のメリット》

- ・**保険料を一部納付したのと同じ**  
免除期間は、保険料を納めたときと比較して3分の1で年金額に加算になります。
- ・**万が一の際にも確かな保障**  
免除期間は、事故や病気で障害が残ったときの障害年金や、一家の働き手が亡くなったときの遺族年金などの対象になります。
- ・**再就職後に納めることができる**  
免除期間の保険料は、10年の間であれば追納により納めることができます。(ただし、承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に納付するときは経過期間に応じて、当時の金額に加算額が上乘せされます。)  
再就職までの間と思って未納にしておくと、まさかの事故や病気のと看、障害年金や遺族年金の保障が受けられず、たいへんなことになる可能性があります。毎月の保険料の納付が難しいときは、まずは申請をするようにしましょう。

## 遺族基礎年金

国民年金には、一家の支えにもしものことがあったとき、残された遺族を支える仕組みとして、「遺族基礎年金」があります。

遺族基礎年金は国民年金に加入している方または加入していた方が死亡したときに、その方に生計を維持されていた「子のある妻」または「子」に支給されます。  
※「子」とは、18歳到達年度の末日まで(ただし障害の状態が1・2級の子は20歳の誕生日の前日まで)の子をさします。

## 《年金額(年額)》

- ・**妻が受けるとき** 1,020,000円  
(子1人分の加算額を含む。)
- ・**子が受けるとき** 792,100円  
生計を維持された18歳未満の子(または障害のある20未満の子)がいるときは次の額が加算されます。
- ・**2人目まで** 1人につき 227,900円
- ・**3人目以降** 1人につき 75,900円

## 《次の条件を満たすことが必要です》

死亡日の属する月の前々月までの被保険者期間のうち、保険料納付済期間と免除期間(若年者納付猶予期間・学生納付特例期間を含む。)を合わせた期間が3分の2以上あること。(死亡日が平成28年3月31日以前にあるときは、特例として死亡日の属する前々月までの1年間に保険料の未納がなければよいことになっています。)

◇問 石巻社会保険事務所  
☎0225-22-5115 (代表)

## 募集

## 地域産木造住宅(等)の視察見学会



「みやぎ木造住宅コンクール参加住宅」地域産木材を使った建築中の木造住宅等の視察会を実施します。(気仙沼市・本吉町・南三陸町内)

当日は、建築専門家・林業専門家等も参加しますので、いろんな視点から木造住宅の良さについて話を聞くことができます。

これから、住宅建築を考えている方は、是非この機会にご参加ください。

◇対象者 木造住宅に興味のある方

◇日時 10月11日(木)  
午前8時30分～午後3時

◇集合場所 南三陸町役場(団体用バスで移動、午前8時30分出発)

◇参加費 無料(昼食希望者は別途徴収)

◇申込方法 FAXまたはハガキで、10月5日(金)まで申し込んでください。

※定員20人になりしだい締め切ります。

◇申し込み・問 〒988-0034 気仙沼市朝日町1-1 宮城県気仙沼地方振興事務所農林振興部林業振興班 山田  
☎24-2535 FAX24-8994

## 農山漁村景観写真募集

県では、「地域が誇るおらほの情景」魅力ある農山漁村景観の写真を募集しています。

応募期限は11月30日(金)、デジタルカメラで撮影したものでも応募できます。詳しくは、県農林水産部農村振興課のホームページの「みやぎの農山漁村景観写真」のページに掲載の募集要領をご覧ください。

URL <http://www.pref.miyagi.jp/nosonshin/>

◇問 県気仙沼地方振興事務所 南三陸支所 農業農村整備班 ☎46-6908

## 講座

## 母子家庭等就職支援セミナー

～いきいきと働くための  
ビジネスマナー講座&個別相談会～

母子家庭の母及び寡婦の方が、職を得て生活の自立を促進のため、母子家庭等就職支援セミナーを開催します。

就職活動を行ううえで、必要な知識・ノウハウなどを提供します。

◇対象 県内の母子家庭の母・寡婦

◇日時・場所・個別相談人数

- ①10月14日(日) 午後1時～5時  
大崎市古川・交流サロン「ほほえみ」(個別相談8人)
- ②10月28日(日) 午前9時～正午  
仙台市宮城野区・母子福祉センター(個別相談4人)
- ③11月18日(日) 午後1時～5時  
気仙沼市・King's Town(キングスタウン)三日町(気仙沼市三日町3-1-1)(個別相談8人)

◇受講料 無料

◇託児 3歳～小学2年(要予約)

◇個別相談 講座終了後、先着順(要予約)

◇申込方法 前日午後4時まで、氏名、住所、連絡先、個別相談・託児の有無を電話、FAXまたはEメールで申し込んでください。

◇申し込み・問 宮城県母子福祉連合会  
☎022-295-0013 FAX022-256-6512  
Eメールmiyagi-boren@r6.don.me.jp

## 相談

各種の相談等窓口のご案内  
～県気仙沼地方振興事務所～

県気仙沼地方振興事務所では、県気仙沼合同庁舎1階県民サービスセンター(気仙沼市朝日町1-1)で、各種の相談等をお受けしております。

秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

なお、祝日及び振り替え休日、年末年始のための休庁日は行いません。

【県民相談】県政に関する行政相談

◇日時 毎週月曜日～金曜日  
午前8時30分～午後4時45分

◇問 ☎24-2121(内線 125)

【消費生活相談】

◇日時 毎週月曜日～金曜日  
午前9時～午後4時

◇問 ☎22-7000(直通)

【情報公開等に関する相談】

◇日時 毎週月曜日～金曜日  
午前9時～午後5時

◇問 ☎24-2121(内線 408、415)

【内職相談】

◇日時 毎週月曜日～金曜日  
午前8時30分～午後5時15分

◇問 ☎24-2121(内線 123)

## 【交通事故相談】

◇日時 毎週月曜日～金曜日  
午前9時～午後4時

◇問 ☎24-3186(直通)

【パスポート(旅券)の相談、申請、交付】

◇日時 毎週月曜日～金曜日  
午前8時30分～午後4時45分

◇問 ☎24-2121(内線 408、415)

※パスポートに関する相談等は、県南三陸合同庁舎2階気仙沼地方振興事務所南三陸支所(南三陸町志津川字御前下51-2 ☎46-6907(直通))でも同様に取り扱いしています。

厚生労働省委託事業  
みやぎ北若者サポート  
ステーション

ニート、引きこもりを対象とした相談窓口「みやぎ北若者サポートステーション」が、古川駅正面の「ふるさとプラザ」内に開設しました。

コミュニケーショントレーニングや職場見学・体験などを通じて社会参加・就労に向けた支援を行います。

「働きたいけど一歩が踏み出せない」、「人付き合いが苦手だから不安」、「就職活動のやり方がわからない」など、いろいろな不安を抱えている若者またはその保護者の方、サポートステーションに相

談してください。

◇日時 毎週月曜日～金曜日  
(祝日等を除く。)午前10時～午後7時

◇場所・問 みやぎ北若者サポートステーション(大崎市古川駅前大通1-5-18ふるさとプラザ1F)

☎0229-21-7022 FAX0229-21-7023

## 生活

事業主のみなさま  
労働保険の加入手続き  
はお済みですか？

～10月は労働保険適用推進月間です～

社員の安心を守るのは、社長の責任であり、社会の義務です。社員、従業員、アルバイトなど1人でも雇っている会社は、すぐに労働保険(労災・雇用)に加入しましょう。

まだ、労働保険の加入手続きをとられていない事業主の方は、今すぐ、最寄りの労働基準監督署または公共職業安定所にご相談ください。

◇問 石巻労働基準監督署

☎0225-22-3365

気仙沼公共職業安定所 ☎22-6720

## 各種相談日

## 生活相談、行政相談

◇相談日 10月4日(木)、10月18日(木)

※各相談受付は午前10時～午後3時

◇場所 志津川保健センター ☎46-5113

◇問 保健福祉課 社会福祉係☎46-5113

## 特設行政相談

◇日時 10月19日(金)

午前10時～午後3時

◇場所 歌津公民館 ☎36-2071

◇問 総務課 総務法令係 ☎46-1370  
歌津総合支所 総務管理課☎36-3922

健康相談、  
妊婦及び育児相談

◇相談日 随時開催(電話予約が必要です。)

◇場所・問

志津川保健センター ☎46-5113

歌津保健センター ☎36-9110

## 消費生活相談

毎週火・木曜日(祝日を除く。)

※受付は午前9時～午後3時

◇場所 役場防災対策庁舎 1階 相談室

◇問 産業振興課 商工振興係

☎46-1378 内線424、521

職業紹介センター  
求職・求人相談

毎週月・水・金曜日(祝日を除く。)

※受付は午前9時～午後4時30分

◇場所 役場防災対策庁舎 1階 相談室

◇問 産業振興課 商工振興係

☎46-1378 内線424、521

## 精神保健相談

◇日時 10月4日(木) 午後1時～2時

◇場所 志津川保健センター

◇内容 精神科医師が個別相談に応じます。(眠れない・イライラする・一人でぶつぶつ何か言っているなどの相談、アルコールに関する相談、閉じこもりに関する相談、心の健康に関する相談)

◇担当医 光ヶ丘保養園

奥山 保男 医師

◇相談料 無料

※相談を希望する方は、事前に各保健センターまで連絡ください。

※相談内容は秘密として守られますので、安心してご相談ください。

◇申し込み・問(各保健師まで)

志津川保健センター ☎46-5113

歌津保健センター ☎36-9110

## 人権相談

◇相談日 10月4日(木)、10月18日(木)

場所 志津川保健センター ☎46-5113

問 保健福祉課 社会福祉係☎46-5113

◇相談日 10月16日(火)

場所 歌津公民館 ☎36-2071

問 歌津総合支所 健康福祉課

☎36-3929

※相談受付は午前10時～午後3時

※地域は問いません。都合の良い日と場所をお選びください。

なぜ？どうすればいいの？  
アルコール家族教室

話した内容は秘密として守られます。安心してご参加ください。

◇日時 10月16日(火)

午後1時～2時30分

◇場所 気仙沼保健福祉事務所

(気仙沼市東新城3-3-3)

◇助言者 東北会病院リカバリー支援部長 大和田 誠子 氏

◇相談料 無料

◇問 気仙沼保健福祉事務所

母子障害班 ☎21-1356



戸籍の窓

8月16日から9月15日届出分

敬称略

※「戸籍の窓」は届出者の掲載希望の確認をとっています。掲載希望が無かった場合は掲載していません。

ご結婚おめでとう

| 行政区   | 氏名                      | どちらから |
|-------|-------------------------|-------|
| 館 浜   | 館 寺 規 弘<br>伊 藤 麻 美(東京都) |       |
| 保 呂 毛 | 渡 邊 健 太<br>佐々木 しのぶ(登米市) |       |

お誕生おめでとう

| 行政区   | なまえ             | 保護者 |
|-------|-----------------|-----|
| 十 区   | 菅 原 心 愛(満・いずみ)  |     |
| 十 区   | 菅 原 心 優(満・いずみ)  |     |
| 新 井 田 | 高 橋 舞 来(政幸・真知子) |     |
| 伊里前下  | 阿 部 颯 大(大輔・和美)  |     |
| 林     | 久保田 けん 剣(和美・加代) |     |
| 中 瀬 町 | 芳 賀 玲 音(智幸・きくえ) |     |
| 清 水   | 佐 藤 美 尋(清・佑美)   |     |
| 一 区   | 伊 勢 竜 哉(勝幸・あゆみ) |     |
| 八 幡 町 | 西 城 快 晟(健二・文江)  |     |

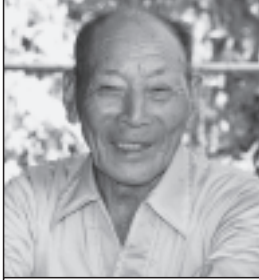
お悔やみ (年齢は満年齢)

| 行政区   | 氏名      | 年齢  |
|-------|---------|-----|
| 八 幡 町 | 西 城 高 次 | 76歳 |
| 樋 の 口 | 山 内 きよこ | 79歳 |
| 中 山   | 三 浦 清 一 | 84歳 |
| 伊里前上  | 三 浦 とめの | 92歳 |
| 沼 田   | 佐 藤 昭一郎 | 80歳 |
| 中 瀬 町 | 佐 藤 建 二 | 59歳 |
| 五 の 二 | 佐 藤 洋   | 46歳 |
| 廻 館   | 西 條 正   | 59歳 |
| 館 浜   | 三 浦 勝一郎 | 82歳 |
| 八 幡 町 | 山 内 かね子 | 81歳 |
| 大森第一  | 千 葉 はしめ | 79歳 |
| 三 区   | 首 藤 幸 子 | 78歳 |
| 八 幡 町 | 菅 原 良 治 | 88歳 |
| 小 森   | 佐 藤 うめよ | 84歳 |
| 馬 場   | 及 川 久 雄 | 90歳 |
| 一 区   | 佐 藤 俊 一 | 76歳 |

人口のうごき

| 8月末現在 | 男  | 女  | 計  | 世帯数 | 出生 | 死亡 |
|-------|----|----|----|-----|----|----|
| 前月比   | +2 | +1 | +3 | +1  | +2 | +6 |



|                                                                                  |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |
|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ㊦津の宮<br>佐藤 七助 さん<br>(大正9年8月24日生)                                                 | ㊤伊里前<br>須賀 のぶ さん<br>(大正9年8月25日生)                                                  | ㊤大沢<br>守谷 梅次 さん<br>(大正9年8月26日生)                                                   | ㊤廻館<br>熊谷よし江 さん<br>(大正9年9月3日生)                                                    | ㊤館浜<br>三浦いさを さん<br>(大正9年9月5日生)                                                    | ㊤天王山<br>小山 久作 さん<br>(大正9年9月8日生)                                                   | ㊤尾崎<br>及川あさ子 さん<br>(大正9年9月11日生)                                                   | ㊤天王山<br>佐々木咲子 さん<br>(大正9年9月13日生)                                                  | ㊦雷前<br>阿部たまこ さん<br>(大正9年9月19日生)                                                   |

※このコーナーでは、町から敬老祝いが贈られた方々を紹介します。  
(南三陸町敬老祝い金条例に基づき、満87歳 (数え88歳)の誕生日を迎えた方々が対象です。)

高齢者インフルエンザ  
予防接種

- ◇対象
- ①65歳以上の希望者
  - ②60歳から65才未満の方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方、及びヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方の希望者

- ◇接種期間
- 10月1日(月)～12月28日(金)
- ◇接種医療機関
- 町内の医療機関  
気仙沼市医師会管内の指定医療機関
- ◀町内の医療機関▶
- 上田クリニック  
鎌田医院  
公立志津川病院  
本田記念あおいクリニック  
佐藤徹内科クリニック  
高橋クリニック  
南三陸志津川クリニック  
ささはら総合診療科

- ◇接種料金
- 3,500円  
(個人負担1,750円、町負担1,750円)  
※生活保護の方は無料です。  
※予防接種を受けるときに必要な予診票は、町内各医療機関や各保健センター窓口にありますので、ご利用ください。町外の医療機関に予診票は備え付けていませんので、気仙沼市または本吉町の医療機関で受ける際は、予診票をご持参ください。

◇問い合わせ

前立腺がん検診

戸倉・志津川・入谷地区の方を対象に前立腺がん検診を行います。  
歌津地区では住民健診で実施済みですが、受けていない方で希望される方は受けることができます。  
◇対象 50歳以上の男性の希望者  
※年齢確認のため健康保険証持参してください。

- ◇検査期間
- 10月1日(月)～31日(水)
- ◇実施医療機関
- 公立志津川病院
- ◇受付時間
- 昼12時～午後4時
- ◇検査料金
- 個人負担1,000円(検査料2,000円のうち1,000円は町負担)  
※70歳以上、生活保護の方は無料
- ◇検査方法
- P S A (前立腺特異抗原) 検査(腕から少量の採血による検査)
- ◇問い合わせ
- 志津川保健センター ☎46-5113  
歌津保健センター ☎36-9110  
公立志津川病院 ☎46-3646

子育て支援「祖父母教室」

- 子育てを応援しているおじいちゃん・おばあちゃん！  
みなさんでお孫さんと一緒におやつづくりをしませんか？  
きっと 楽しく おいしく できますよ！！
- ◇日時
- 10月20日(土)  
午前10時～12時
- ◇場所
- 志津川保健センター
- ◇対象者
- 3歳～就学前の幼児とその祖父母
- ◇内容
- 孫育て座談会  
調理実習「カンタンにできる美味しいおやつ」
- ◇参加費
- 1組300円
- ◇申込期限
- 10月15日(月)
- ◇申し込み・問い合わせ
- 子育て支援センター ☎46-3692  
志津川保健センター ☎46-5113  
歌津保健センター ☎36-9110



わが家のアイドル

星 海輝人くん かいせい 海聖くん[7カ月・㊤太田]

パパ 辰也さん ママ 幸子さん

平成19年度 秋期  
急性灰白髄炎(ポリオ)  
予防接種

- ポリオ予防接種を次のとおり行います。
- 対象は、1回目が平成19年1月～6月生まれ、2回目が平成18年7月～12月生まれ、または生後90カ月(7歳6カ月)未満の未接種者です。  
予診票と母子手帳を持参してください。詳しいことは、各保健センターにお問い合わせください。
- 戸倉・志津川・入谷地区
- ◇日時
- 11月19日(月)  
受付：午後1時～1時30分

◇場所

■歌津地区

◇日時



リアスコースト南三陸  
水中楽園 15



クロダイの幼魚

この時期限定で見られる魚種の一つで、体長はわずか2センチメートルほどです。砂地の貝殻や、海藻の陰に隠れて暮らしています。



アミメハギの幼魚

ちぎれて流れて来る「流れ藻」にまぎれて、集団でやってきます。水底にある障害物に身を隠し、擬態（周囲に合わせて体色を変化）して過ごしています。また、夜間は流されないように海藻をくわえて眠り、その姿は「鯉のぼり」のようです。



ソラスズメダイの幼魚

今回紹介する3種の中では、最も遠い距離を移動してきます。中層を泳ぐ姿は、いかにも南国育ち風で、景観に似合わず浮いた存在です。

(写真・文 水中カメラマン 佐藤長明さん)

台風とともにやってくる  
季節来遊魚たち

台風が一つ、また一つと過ぎるたびに秋が深まり、山は色づく季節です。  
水中も違った意味で色づく季節となりました。水温は例年より高めに推移し、現在でも20度以上あります。  
見渡す水中に、この時期限定の楽しみが待っています。昨年もご紹介した季節来遊魚ですが、同じ時期でも年によって水温に違いがあることから観察できる種も違いがあります。  
今回は、今年観察できている種をご紹介します。

編集後記

▶20年ほど前に「おすばで」という地元情報誌がありました。▶これは青年団OBの有志が編集発行にあたり、地域話題が満載でしたが、資金難で数号の発行で終了しました。▶ところで、本紙では季刊誌「彩」と、その編集長を紹介しました。▶興味深いのは、執筆者に町外出身者が多いこと。▶私のように町内に生まれ生活をする者には当たり前で気付かない、ここでの生活文化の不思議や魅力などの話題が「彩」には詰め込まれています。▶愛読者が増え、「彩」の輪が広がることを期待します。 担当 佐藤

●日曜当番医

- 10/7 鎌田医院 ☎36-2008(歌津字伊里前)  
10/14 ささはら総合診療科 ☎47-1066(志津川字汐見町)  
10/21 佐藤徹内科クリニック ☎47-1175(志津川字廻館前)  
10/28 高橋クリニック ☎46-4315(志津川字中瀬町)  
11/4 本田記念あおいクリニック ☎46-4530(志津川字十日町)

●第1・第3日曜歯科当番医

- 10/7 歌津歯科診療所 ☎36-2321(歌津字伊里前)  
10/21 高橋歯科医院 ☎46-2631(志津川字五日町)  
11/4 三浦歯科医院 ☎42-2418(本吉町津谷明戸)

※日曜当番医は、変更となることがありますので、あらかじめ電話で確認してください。  
受診の際は保険証をお持ちください。